

常陸大宮市 議会 広報

第 23 号

平成22年7月26日

発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第2回定例会	……………	P. 2
一般質問	……………	P. 4
行財政改革推進調査特別委員会	…	P.12
請願陳情	……………	P.13



じょうずにみがけたかな？

6月定例会



平成22年第2回定例会議決一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第48号	常陸大宮市企業立地促進のための固定資産税の課税免除に関する条例	経済建設	可決
議案第49号	常陸大宮市職員の育児休業等に関する条例及び常陸大宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第50号	常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	保健福祉	可決
議案第51号	平成22年度常陸大宮市一般会計補正予算（第2号）		可決
議案第52号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（泉 森田節子氏）		同意
議案第53号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（舟生 木村孝吉氏）		同意
議案第54号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（長倉 大森 智氏）		同意
議案第55号	常陸大宮市地域情報通信基盤整備工事請負契約の締結について		可決
議案第56号	大宮西小学校校舎耐震補強・改修工事請負契約の締結について		可決
議案第57号	美和小学校校舎耐震補強・改修工事請負契約の締結について		可決
議提第6号	常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例		可決
議提第7号	農業農村整備事業の予算確保に関する意見書		可決

平成22年第2回定例会は、6月1日～16日までの会期で開催しました。

議員提出議案

◇ 議提第6号 常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例

議員定数の減員に伴い、5 常任委員会から 4 常任委員会に、また、議会運営委員会委員の定数を 8 人から 7 人に改正しました。

改正後	所管事項	改正前
総務常任委員会 (8人)	政策審議室 総務部 すぐ対応課 会計課 消防本部 議会事務局 選挙管理委員会 監査委員 公平委員会 他の常任委員会の所管に属さない事項	総務常任委員会 (6人)
	市民部 総合支所市民福祉課（保健福祉関係事務を除く） 固定資産評価審査委員会	生活文教常任委員会 (6人)
文教福祉常任委員会 (7人)	教育委員会	保健福祉常任委員会 (7人)
	保健福祉部 総合支所市民福祉課の保健福祉関係	
経済建設常任委員会 (7人)	経済建設部 上下水道部 農業委員会 総合支所の経済建設課	経済建設常任委員会 (7人)
議会広報常任委員会 (8人)	議会広報の編集及び議会の広報に関する事項	議会広報常任委員会 (8人)
議会運営委員会 (7人)	議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項	議会運営委員会 (8人)

◇ 議提第7号 農業農村整備事業の予算確保に関する意見書

平成 22 年度、大幅な削減となった国の当初予算を復元し、事業が計画通り実施できるように意見書を提出しました。

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣



平成 22 年度補正予算

会計名	補正額	主な内容
一般会計（第2号）	1億619万円	医療福祉費扶助費 岡原遺跡調査委託料 消防団員退職報償金

市政を問う!

地域医療の充実を

常陸大宮済生会病院への
医師の派遣は。

保健福祉部長

今年度は常勤医師が4名減の13名で運営しています。減少の主な要因は、県から派遣されている自治医大卒の義務年限内の医師の減少です。

その中で昨年、県は地域医療再生基金事業に基づく地域医療計画を決定しました。当市を含む常陸太田・ひたちなか医療圏には、筑波大学から県立中央病院に医師が派遣され、更にその医師が常陸大宮済生会病院へ再派遣されるシステムです。現在、この計画による筑波大からの派遣には1名が内定しています。

吉川 美保

議員



市民は救急の受け入れ体制に懸念を抱いているが。

保健福祉部長

4月以降も外来・入院患者とも減少していない状況ですが、時には救急患者の受け入れが出来ないことがあるようです。出来る限り医師確保策を進め、市民の懸念等が生じないような対応をしたいと考えています。

ドクターヘリがまもなく運用開始ですが、市内での要請体制は。

保健福祉部長

県では7月1日運航開始です。基地病院は2カ所で、日曜・火曜日を水戸医療センター、水曜・土曜日を水戸済生会病院が担当します。ドクターヘリとの市内のラウンデブーポイントは46カ所決定しています。(追加3カ所申請中)

去る5月21日には、この

シミュレーション訓練を消防広場と緒川運動公園で実施したところです。



ドクターヘリ

「常陸大宮市地域福祉計画」の中で

多様な相談窓口体制の整備として「ひきこもり」「うつ」等の対策事業は。

保健福祉部長

「心の相談事業」の医師によるカウンセリングを今年度は倍増して12回とします。新たに精神保健福祉士の訪問や心理相談員によるカウンセリングも各5回予定しています。

地域自殺対策緊急強化事業の計画は。

保健福祉部長

地域の民生委員との連携を図りながら、うつ病等の自殺の危険性の高い人の発見に努め、早期に専門家による相談を受けることができることや、背景に様々な社会的要因を含む場合には問題解決に向けた相談支援体制の充実を図る計画の方針を定めています。

これに基づき具体的な事業としては、うつ病についてのパンフレット全戸配布と講演会の開催を計画しています。

その他の質問

- ・口蹄疫感染対策について

一 般 質 問

御前山小のプールについて

新しい校舎が3校統合の児童を迎え入れて1年数カ月が経ちました。しかしまだ関連施設のプールがありません。閉校した野口小の既存のプールに移動して利用することになっていますが、校内設置は保護者の強い要望でもあります。開校以来多額の予算を費やした事は充分認識しています。学校敷地内の建設用地を利用した具体的な建設計画についてお尋ねします。

教育長

市内の学校プールは昭和40年代に作られた学校が6校あり、この中には大幅改修や設置の検討を進めなければならぬものもあります。財政状況悪化のなかで御前山小を始め、各校の古いプールを大幅改修や

川上 博 議員



設置を続けることが可能かどうかという懸念があります。この状況を踏まえ、本市では隣接の学校のプールの共同使用や民間施設の活用も視野に入れ、市全体の施設整備計画の中で新たな

検討を加えていく必要があります。御前山小児童の水泳教室は当分の間、旧野口小のプールを活用し、教育上、安全上支障の無いよう努めたいと考えています。



旧野口小プール

国政の直接投票による「首相公選制」について

民主党政権のトップ2人の電撃的な辞任劇が起きました。国内のメディアは次の総理になるのは誰かを瞬時に報道し、予想どおり菅直人新総理が誕生しました。外国のメディアもこの事を素早く報道し、過去4年間で4人の総理が変わったことも付け加えました。以上のことから政治の安定化を図り、そのためには国民の直接投票による「首相公選制」を採用し、権限強化や確かな任期を与え、政治の安定化が求められます。この新しい政治体系を新造語で「ハイブリッド型統治機構」と表現する政治学者もいます。日本の政治機構は国と県と市町村の三階建て構造になっていますが、市長のお考えをお尋ねします。

市長

我が国の憲法は議院内閣制を採用し、国民は選挙によって国会議員を選任し、国会の議決により内閣総理大臣が指名されます。我が国の首相は頻繁に交代するので国益に沿った大胆な政策展開ができないという指摘もあります。制度を変えて公選制にしようという発想が生まれてもおかしくはありません。その利点として次の三つが挙げられます。①首相のリーダーシップの強化、②国民の政治参加意識の掘り起こし、③三権分立の強化です。日本の国柄に合った制度、その歴史や文化、伝統に立脚した政治体制を、国民の知恵を結集して創り上げることが最も大切と認識しています。

大宮地域中心商店
街活性化の提案

乗合タクシー制度を積極的に活用して大宮地域の通称大宮十文字を中心とする商店街の活性化を図ってはどうか。

ヒロセヤ大宮店の跡地に乗合タクシーの共通待合所を設置し、市で地代を持ち、野菜の直売所、リサイクルセンター等を併設し、生鮮食料品のお店を誘致、また保健福祉センターと連携をとって、乗合タクシーを利用して来た方々が、一定の時間を有意義に過ごせる魅力ある空間をつくってはどうか。そして、市民バスを活用して、市役所等公共施設を循環させてはどうか。

人口密集地域である中心市街地の活性化の課題は、そこに住んでいる消費者と

金子 卓
議員



しての住民にとっても切実です。毎日の生鮮食料品の買い物にも大変困っている多くの方々にとっても朗報

になると考えます。

政策審議監

仮に待合所を設置するにしても、これらの経営の展



軽トラック市（常陸大宮駅前通り）

望を考えながら、今後の対策をすすめる必要があるのではないかと考えます。今後にも利用状況などを見ながら活性化にむけて検討していきたいと考えています。

市長

大宮地域の既存商店街の活性化については、ご提案のあった件も含めて検討をこれからしていかなければならぬと感じました。

広報常陸大宮等の
配布方法の改善

広報常陸大宮等の配布の現状を調べてみましたら、市内全域の配布世帯数は今年4月1日現在で、1万3608世帯、それと比べ、住民基本台帳での世帯数は1万7046世帯です。約2割、3438世帯に届いていないことになり

その他の質問

- ・ 予約制乗合タクシーについて
- ・ 市民の健康増進について

ます。これは少ない数ではありません。

大宮地域では約26% 2254世帯、山方地域では16% 347世帯、美和地域では約6% 87世帯、緒川地域では約10% 151世帯、御前山地域では約14% 209世帯です。

3月議会の予算総括質疑で、この問題を指摘しましたが、今ままであまり真剣に検討されてこなかったような回答でした。県内でもいろいろ工夫している自治体もあると聞いています。どのようにお考えでしょうか。

総務部長

検討をしましたが、班长を通じて配布する現在の方法によって対応していきたいと思います。

一 般 質 問

中小企業を支援する施策の強化を

中小企業、自営業者の経営状態は極めて深刻です。内需の冷え込みに加えて単価たたきなどによる不公正な取引、大型店の出店、撤退、銀行の貸し渋り、貸しはがしなどによって二重三重の苦しみを強いられる状況です。これらの背景には、非正規雇用への置き換えや、中小企業いじめによって大手企業が手にした利益が企業数の99%、雇用の7割を占める中小企業やGDPの6割を支える一般家庭には還元されず、日本経済全体の好循環が生まれ出せないという異常なシステムの存在がありこのシステムを改善すべきです。3点を伺います。

1 点目は農業と商工業の連携の取り組みとして、地

議員

堀江 鶴治



元農産物の利用を進めるために地元農産物の学校給食材等への活用、地元木材の公共事業への活用、消費者と結んだ直売所、産直センター等への支援を進めていくべきです。

2 点目ですが、生活密着型公共事業への転換を進め、中小企業の仕事と雇用の増加につなげていくという点で「住宅リフォーム助成制度」は、その助成額を大幅に上回る経済の波及効果を生んでいるので、市としても検討の上、実施に入るよう求めます。

3 点目ですが、特別養護老人ホームの建設や学校・福祉施設の耐震補修あるいは道路橋梁の補修、住宅リフォームなどを支援し、中小企業の仕事と雇用の増加につなげていくべきです。

経済建設部長

農業と商工業の連携については、ブランド米である奥久慈米を原材料にした清酒製造を農協と酒造会社が協力して商品化しています。学校給食においても、給食センターでは、積極的に地

元の農産物を利用して、直売所への支援は、県でも県北中山間地域こだわり産地元気アップ事業等を積極的に進めています。住宅リフォームについては、中小企業の支援という観点からは、木造住宅の建

設助成をすでに実施しており、これにより市内の製材業者、建築に携わる方々の仕事・雇用に貢献していると認識しています。住宅リフォームについては引き続き対象になる建物あるいは工事、施工業者、申し込み資格、助成金額等々について、慎重に検討していきたいと思います。

中小企業の仕事と雇用の増加をという点で、道路橋梁の維持補修等については、緊急性を勘案した中で計画的に事業を実施しています。このような公共事業の実施にあたっては、中小企業の育成、雇用の増加等の観点から、地元企業の受注機会の拡大に意を用いてきたところですが、今後ともそのような考え方のもとで事業を実施していく考えです。



給食センター

その他の質問

- ・ 農林業再生をめざす取り組みについて
- ・ 子どもの医療費無料化の推進について
- ・ 国民健康保険事業について
- ・ 過疎地域自立促進計画の樹立の取り組みについて

若者の住む家について

市営住宅は市民の住む家の確保にとって、大きく貢献しているものと思っております。そこで、市営住宅の入居率について質問します。

経済建設部長

市営住宅の入居率は、6月1日現在で98・8%となっております。

小学生の子ども2人を持つ若い夫婦が、美和小学校へ入学させたいのですが、冥加平の市営住宅は満杯で、大原住宅はすでに廃止が決定しているので入居はできません。現在、美和地域の市営・県営住宅とも入居は満杯です。過疎化の進行している美和地域にとって大事な若い一家であり、このような若者一家が安心して美和地域に住んでいただけるように、一刻も早く

岡崎 榮一

議員



新しい市営住宅の建設を期待しています。

経済建設部長

大原住宅ですが、用途廃止後の土地については、入居者が退去した後に原則と

して現状に復して所有者に返還することになります。

大原住宅廃止後の対策は、新たに住宅建設をする場合、住宅の用地確保が可能なることを前提としまして、



大原住宅

検討をしていきたいと考えています。

検討していくということですが、98・8%です。約100%ということはもちろん足りないということですが、こういう状況ですので、市長、答弁をしていただきましたと思います。

市長

市営住宅は、基本的には借地の上には建てないということですので、用地確保が可能であれば美和地域にも建設をしていきたいという含みを持った答弁ですので、ご理解をいただきたいと思っております。

下檜沢地区の県営住宅の子ども達の遊ぶ場所の確保は

県営住宅の入居者は美和地域以外の方が多く、地域の活性化に大きく貢献して

その他の質問

・市防災行政無線について

います。小さい子ども達やお母さん達は、地域のおばあさんとお話しをして遊ぶことが楽しいと言っていました。しかし、そのお年寄りとは遊ぶところが無いと嘆いています。どうか子ども達と若い家族のためにも、遊ぶところの確保のため小さな遊園地で結構ですので、作っていただきたいと地域の住民は願っているところでは。

経済建設部長

県営住宅を管理している財団法人茨城県住宅管理協会に確認したところ、敷地内に遊び場を建設する計画はないということです。檜沢小学校の跡地利用については、まだ決定していませんが、子ども達の遊び場として利用できるのではないかと考えています。

一 般 質 問

人材バンク制度の 制定を

得意技や知恵を共有財産とし、それらの交流を活性化につなげては。

市民部長

地域の人々の学習要求は多様化、高度化しており住民のニーズにこたえるためには、既存の講師陣や学習形態では対応が困難になってきていると認識しています。現在、地域で活躍されている方々を対象とした「まちづくりネットワーク」の構築を進めており、これに合わせ自薦他薦を含めて、地域に埋もれた人材を発掘できるような募集方法を検討し、積極的に進めていきたいと考えています。

木村久美子

議員

民具活用(回想法 等)の検討を

5000点以上の民具が
利活用されていません。廃

校などを利用し、民具を認知症予防に効果がある回想法として活用しては。



歴史民俗資料館山方館展示品

教育次長

回想法は、昔懐かしい用具を用い、歴史や思い出を振り返り脳を刺激させることで、高齢期特有の抑うつ状態の緩和に効果があると言われています。今後、文化財保護審議会との連携を取りながら民具の保存状況の点検や整理を早急に進め、回想法など民具の効果的な活用について検討します。

小水力発電の 検討を

恵まれた水資源を地産地消のエネルギーとして利用しては。

政策審議監

環境への影響がない流れ込み方式の小水力発電は、二酸化炭素をほとんど排出しない再生可能なエネルギーとして、地球温暖化対策

その他の質問

- ・農地利用について
- ・ソフト過疎債について
- ・公共施設の緑化について
- ・将来の展望について

少子化に歯止めを

等の観点から期待をされています。調査を進め前向きに検討していきたいと考えています。

市長

長野県下條村は若者定住施策等により出生率を上げています。中長期的視野に立った斬新な施策が必要では。

一部小さな村で行われている少子化対策等もあるようですが、全体的には少子化の流れをくいとめることができず、そのための施策も大変難しくなっているのが現状です。いろいろな情報をいただき審議を重ね、良い施策を展開していきたいと考えています。

貸出対策で畑の利用拡大を

市内の農業従事者の多くは高齢化が進み、広い耕作地を持ちながら手を出せない農家も増えており、大切な畑の不動産も相続を好まない事例も出てきています。市内の耕作地を守り、利用拡大を早急に図る時期にきています。

市長 経営改善意欲のある農業者の認定や育成、新規就農者の確保、さらには営農組織の確立推進などで、安定した農業経営の維持を目指します。

内田 勝廣

議員



JAとの連携で耕作放棄地対策を

JA北つくばは「耕作放棄地や遊休農地」を借り入れて、直接農業経営に参入するようだが、常陸大宮市でもJA茨城みどり連携し、農業経営を分担した事業推進で農業拡大に取り組み経営体系が出来ないか。

経済建設部長

市の耕作放棄地対策協議会にJA茨城みどりは会員として参加しており、実態に基づく発生の抑制、有効利用方を検討し、解消に向けて、地域における機運の醸成を図っていきます。

口蹄疫危機対策や被害拡大の防止対策は

鉾田市では口蹄疫に対して消石灰や消毒液を無料配布し、牛久市でも同様の対

策を取り、茨城県はすでに「口蹄疫対策連絡会議」を開いております。常陸大宮市では家畜業者への対応と調査はしているのか。

経済建設部長

県北家畜保健衛生所は電話での聞き取り、農家への立ち入り調査を実施、異常がある家畜は無いとのこと



北町の狭い道

道幅の狭い北町の救急対応は

大宮小学校から甲神社までの北町は道幅が狭く、防犯面からみても危険性が高く、住んでいる人達は不安を抱え、一日も早い改良工事を望んでいるが、消防署では対応は考えているか。

消防長

通りにくい地域は把握しており、消防隊と救急隊を同時に出動させて処置に当たる対応をしています。

市民部長

防犯灯の設置やパトロール等により地域の防犯体制の強化に一層努力します。

一 般 質 問

東野地区の大規模養豚場建設計画について

3月と5月に地元説明会が開催され、肥育頭数8000頭、1日あたり糞尿はドラム缶80本分、汚水量はドラム缶250本分排出との説明です。

近隣地区への異臭、下流の農作物への影響が懸念されますが、この点について市の考えを伺います。

市民部長

発生する悪臭については、悪臭防止法が制定されていって養豚場も対象となっています。排水についても、水質汚濁防止法により、排出の濃度の規制が設けられています。

下流域の農作物への影響ですが、現在実態の無い物についての判断は難しいところですが、県と連携して法律を遵守した管理がで

野上 台一

議員



きるように指導していきま

東野、八田、若林など玉川下流の住民は、この大規模な養豚場建設計画に絶対反対の意向です。地元の意

思決定を尊重するのかわどつか伺います。

経済建設部長

基本的には森林法、都市計画法、畜産関係法令そういったものに照らしても特



東野地内の養豚場建設予定地

段の規制はありません。水質汚濁防止法、県の生活環境の保全に関する条例に基づく着手前の届け出が必要になってきます。

地元の方大多数が反対という事ですので、地元の意向を十分に尊重したいと思

いますが、これからある一定規模の事業計画があった場合には、地元への説明会と共に事業者が市に情報を提供するような体制をつくるべきではないかと考えています。

人工芝ソリグレンデは有料とすべきではないか

現在、利用料は無料ですが、定期的な張り替え工事、修繕費用、維持費等を考慮すると、今後は最低維持費の確保は必要ではないかと考えます。

本年度は約1300万円かけて張り替え工事中です。また維持費としてグレンデの管理に年間200万円以上かかります。

年間の利用者は21年度は1万394人が利用し市内の利用者は約16%、市外の利用者が約84%です。市の財政状況が厳しい中、無料では市の負担が多すぎるので、低額の料金を徴収して維持費の確保をすべきではないかと思いますが見解を伺います。

教育次長

人工芝関係の工事は3度実施して経費がかかっています。維持費についても年間約230万円かかっています。このような事から市内の体育施設を含めた中で料金については検討していきたいと考えています。

行政の効率化を推進!



〔重点調査事項〕

- ・ 効率的な行政運営の推進
- ・ 健全な財政基盤の確立
- ・ 市民参加による協働のまちづくり
- ・ 公正の確保と透明性の向上



●●● 行財政改革推進調査特別委員会報告 ●●●

本委員会（委員長 岡山和夫）は、昨年9月定例会で設置した委員会です。委員10名により構成され、新たな視点、角度をかえた視点からの意見や提言に期待するため、一期生議員を約半数選任しました。

平成21年10月に第1回目の委員会を開き、調査期間、調査方法及び調査項目等について協議し、平成22年6月まで6回の委員会を開き調査しました。

常陸大宮市行政改革大綱における行政改革の目標を達成するため、実施する具体的な施策内容を示した実施計画を調査し、その取り組み状況、

進捗状況、数値目標や年度別計画等への実績などの状況確認をしました。実施計画と実績との相違点を指摘し、改善を求め、行政改革がより推進できるよう更なる推進を求めました。

今回の調査を通じて感じたことは、まず第1に職員の意識改革の重要性です。何事にも積極的に果敢に取り組む姿勢と熱意があつて、改革は前進するものです。第2に政策審議室の機能強化です。市長直属の政策審議室が、的確な調査に基づく判断、指示を出し各種政策がより迅速に実施されることにより、歳費節減につながります。

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
第1号	辰ノ口堰改修工事に関する請願書	金子勝一 ほか7人	小林千里 野上台一 瀧 正秀 吉川美保	経済建設	採 択
第3号	米価の下落に歯止めをかけ、再生産できる米価の実現を求める請願	農民運動茨城県連合会 県北農民センター代表 根本陽一	堀江鶴治 金子 卓	経済建設	不採択



辰ノ口堰

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
第7号	農業農村整備事業の予算確保に関する陳情書	岩崎江堰土地改良区 理事長 小林元夫	経済建設	採 択



※合併前(町村議会議員)の勤続年数は2分の1として通算されます。

●茨城県市議会議長会
〔八年以上〕
岡山 和夫 議員
掛札 行雄 議員
淀川 茂樹 議員

●全国市議会議長会
〔十年以上〕
富山 修三 議員
駒田 強 議員
小橋 輝夫 議員

全国市議会議長会・茨城県市議会議長会による永年勤続議会議員の表彰があり、6名の議員に伝達されました。



表紙の言葉

山方保育所で行われた「歯みがき教室」の一コマです。先生の話を中心に聞いて、見よう見まねで一生涯懸命に歯をみがきました。これからは一人で出来るよね!?

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第2回定例会の傍聴者は延べ80人でした。）



マスコットキャラクター
ひたまる



今日も元気です!

山間の集落35戸の玄関近くに、竿受け金具が取り付けられ、祝祭日には国旗が、普段は鯉のぼり（写真）が掲げられています。地域住民のアイデアによる、お互いの“元気”を確認しあうほのぼのとした風景です。
（山方 盛金地内）

お詫びと訂正

「議会広報第22号」6ページの「平成22年第1回定例会議決一覧表」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

- 誤 議案第43号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
 正 議案第43号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（高部 和知好美氏）
- 誤 議提第1号 選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正に反対を求める意見書（高部 和知好美氏）
 正 議提第1号 選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正に反対を求める意見書

編集後記

サッカーW杯決勝トーナメント進出の快挙に、睡眠不足もなんのその「にわかファン」を含め日本中で歓声が沸きあがりました。歓喜のため息が振り子となり心ひとつとなつて送った声援は、ここ数年、短命に終る首相の交代による政治への不信感がぬぐえない状況下に「夢」や「希望」を与えてくれた熱い出来事でした。

改選に伴い各常任委員会の構成が変わります。次号からの議会広報は新メンバーでの発行となります。これまでの発行と異なります。これまでのご愛読、ご指導いただきましたことに心から感謝申し上げます。
（木村久美子）

委員長 木村久美子
 副委員長 内田 勝廣
 委員 掛札 行雄
 武石 寿長
 小森 敏雄
 吉川 美保
 小森 敬太郎
 柏 宏明

発行責任者 常陸大宮市議会議長
 編集 議会広報常任委員会
 〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6
 TEL 0295-52-1111 (代) 内線413
 0295-53-0393 (直)

FAX 0295-52-2186
 E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
 URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。